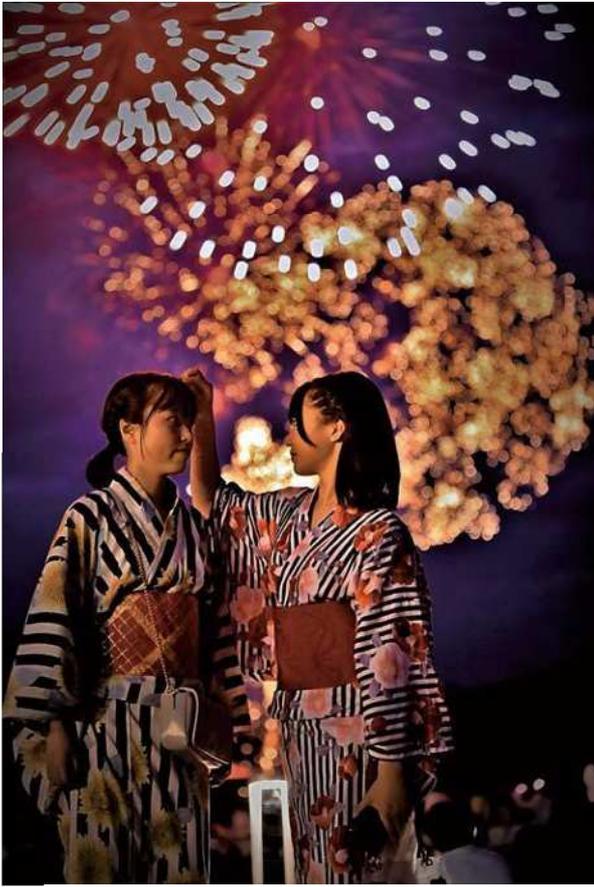


応募 テーマ

宮古市の豊かな自然、それに関わりながら生活する人の優しさ、強さ、または自然とともに生きる喜びを表現した作品



第11回藤田弘基賞「花火で再会」(組写真) 白間正人氏

作品 募集

第12回 藤田弘基写真コンテスト

募集期間

令和7年5月1日~10月31日

賞

藤田弘基賞	1点	賞金10万円及び副賞
U-18特別賞	1点	賞金 5万円及び副賞
優秀賞	3点	賞金 5万円及び副賞
奨励賞	7点	賞金 1万円及び副賞
佳作	12点	副賞

「U-18特別賞」
の賞金を増額!

18歳以下の方からのご応募をお待ちしております!

※前回から応募サイズが「A4」限定となりました。ご応募の際にはご注意ください。



写真家 藤田弘基氏

1939年、東京都新宿生まれ。1966年、高校時代から憧れ続けたヒマラヤに初めて遠征する。1970年から75年までに全国を行脚し蒸気機関車の取材を行う。その後すぐ、ネパールヒマラヤに旅立ち、35年に渡り、ユーラシア大陸の山岳地帯で繰り広げられる数々のドラマを大型カメラで取材する。多くの写真集を出版すると同時に、写真展を開催。2001年、NHKスペシャル「星明かりの秘境カラコルム—山岳写真家藤田弘基の世界」が放映され話題となる。取材の合間をぬい、妻の童話作家・茂市久美子氏の生まれ故郷(旧新里村茂市)をたびたび訪れ、茂市を第二の故郷とし、宮古市の豊かな自然を撮影した。2012年9月没。

審査員



写真家 菊池哲男氏

1961年東京生まれ。立教大学理学部物理学科卒。山岳写真家として様々な山岳・カメラ雑誌やカレンダー、ポスターなどに作品を発表。主な写真集に『アルプス星夜』、『鹿島槍・五竜岳 一天と地の間に』、『四季白馬—アルプスの楽園—』、(共に山と溪谷社)、『山の星月夜—眠らない日本アルプス—』(小学館)など。東京都写真美術館をはじめ、各地で大規模な写真展を開催。東京都写真美術館収蔵作家。2007年、長野県白馬村和田野の森に菊池哲男山岳フォトアートギャラリーがオープン。フランスのアウトドアブランド「ミレー」のアンバサダーを20年以上務める。公益社団法人日本写真家協会(JPS)会員、日本写真協会(PSJ)会員。ホームページ <http://www.t-kikuchi.com/>

■主催 藤田弘基写真コンテスト実行委員会
 ■共催 宮古市
 ■後援 宮古市教育委員会・NHK盛岡放送局・IBC岩手放送・テレビ岩手・めんこいテレビ
 岩手朝日テレビ・岩手日報社・宮古民友社・月刊みやこわが町・みやこハーバーラジオ

■応募先・問い合わせ先
 藤田弘基写真コンテスト実行委員会事務局(宮古市新里総合事務所内)
 〒028-2101 岩手県宮古市茂市第2地割112番地1
 Tel 0193-72-2111 Fax 0193-72-2116
<https://www.city.miyako.iwate.jp/>

第12回 藤田弘基 写真コンテスト募集要項

■テーマ

宮古市の豊かな自然、それに関わりながら生活する人の優しさ、強さ、または自然とともに生きる喜びを表現した作品

■応募方法

- ・A4サイズでプリントしたものを。(210mm×297mm)
 - ・画像データ・フィルム原板での応募は受け付けません。
 - ・応募数は、1人5作品までとします。
 - ・応募票に必要事項を記入し、作品の裏面中央に、作品の上下と同じ方向になるように、セロテープで軽く貼付してください。(応募票はコピー可)
 - ・組写真の応募は、1人2作品までとします。
- また、組写真は、1作品3点以内で、左から順に並ぶよう構成してください。タテヨコ作品を織り交ぜての応募も可とします。入賞作品は額に入れて展示するため、応募の際は、作品をテープ等で貼りあわせないでください。応募票は、1枚目の写真の裏に貼付、2枚目以降は、それぞれ写真の裏に作品名と順番を明記してください。
- ・事務局へ郵送、または直接提出してください。郵送の際は、作品が傷まないように厚紙に挟んで丈夫な封筒に入れてください。
 - ・作品の返却を希望する場合は、応募票の返却希望に○印を記入してください。郵送での返却を希望する場合は、定額小為替1,000円分を同封してください。ただし、入賞作品は返却しません。
 - ・応募資格の制限はありません。

■募集期間

令和7年5月1日～令和7年10月31日(当日消印有効)

■応募上の注意

- ・作品は、他のコンテストに応募していない作品に限ります。
- ・作品は、宮古市内において令和5年11月以降に撮影されたものに限ります。
- ・著作権や肖像権が生じる写真については、管理者または本人から了承を得たうえで応募してください。また、被写体が未成年の場合は、親権者等(法定代理人)の承諾が必要です。第三者から権利侵害や損害賠償等の苦情、異議申し立てがあった場合、実行委員会は一切の責任を負いません。
- ・合成写真、過度な加工をした写真は不可とします。
- ・無人飛行機(ドローン等)により撮影した作品は不可とします。
- ・U-18特別賞は、令和7年10月31日時点で18歳以下の応募者を対象とします。
- ・未成年の方は親権者等(法定代理人)の同意が必要です。未成年の方が応募された場合は、親権者等(法定代理人)の同意が得られているものとみなします。

■賞の内容

藤田弘基賞 1点 賞金10万円 及び 賞状・副賞
U-18特別賞 1点 賞金5万円 及び 賞状・副賞
優秀賞 3点 賞金5万円 及び 賞状・副賞
奨励賞 7点 賞金1万円 及び 賞状・副賞
佳作 12点 賞状・副賞
※入賞は、1人2点までとします。

■入選の発表

- ・審査会実施後、直接通知します。
- ・市のホームページに入選作品・作者名を掲載します。

■表彰

入賞者に後日ご案内します。

■入選後について

- ・応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。
- ・主催者は、入選作品の画像データをお預かりして、主催者が催す展示会のほか、本コンテストの広報活動や市のパンフレットなどに優先的に無償で使用する権利を保有します。(使用にあたっては撮影者の氏名表示を行います。)
- ・なお、画像データが提出されなかったときは展示会等において展示されない場合があります。
- ・作品は、イーストピアみやこや宮古市新里生涯学習センターなどで展示します。

■主催 藤田弘基写真コンテスト実行委員会

■共催 宮古市

■後援

宮古市教育委員会、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、岩手日報社、宮古民友社
月刊みやこわが町、みやこハーバーラジオ

■応募先・問い合わせ先

〒028-2101 岩手県宮古市茂市第2-112-1
藤田弘基写真コンテスト実行委員会事務局(宮古市新里総合事務所内)
TEL 0193-72-2111 FAX 0193-72-2116
<https://www.city.miyako.iwate.jp/>

きりと線

作品名(フリガナ)	※他のコンテストに応募していない作品に限ります			
組写真のときは枚組(最大で3枚)	枚組	返却希望(希望の場合右欄に○)	郵送	直接受取り
氏名(フリガナ) ※未成年の場合 親権者等氏名も記入	親権者等氏名()	生年月日	T・S H・R	年 月 日 (歳)
作者の住所・電話番号	〒 都・道・府・県	市・区・郡	町・村	電話() - ※未成年の場合、親権者等の電話番号を記入
撮影場所	(できるだけ詳しく)			
撮影日時	令和 年 月 日	午前・午後	時	
使用カメラ・レンズ				
露出	絞り:	シャッター速度:	ISO:	
ホワイトバランス			フィルム	
このコンテストを どこで知りましたか	宮古市ホームページ・市広報・ポスター、チラシ・知人の紹介・その他()			
作品に対するコメント				

※多数応募するときは、この応募用紙をコピーしてお使いください。
※上記項目は全て記入願います。

ご確認ください! 応募作品のサイズ A4 (第11回コンテストから変更)